

もう買った？
年末ジャンボ
 まだ間に合う!!
 テラスで夢をつかもう♪

金持テラスひの NEWS

宝くじ&特産品売り場、 フードコーナーOPEN 1周年!



宝くじ売場

金持テラスひの・多目的ホールで日野町観光協会が運営する宝くじ売場・特産品売場・フードコーナー。昨年12月にオープンしてから早や一年、日ほ日に賑わいを増しています。



「年末ジャンボ宝くじ」の次は、「初夢宝くじ」が12月22日から発売です。いい夢つかもう♪

「福寄せ雛」も祝福？ <宝くじ売り場>

なんといっても「金持」です。その名の縁起の良さがウリ。金持神社に参拝後、宝くじを買いに来る人、宝くじを買って金持神社に祈願に行く人、バスツアーの団体など、多い日には400人近い人が開運を求めてやってきます。まだジャンボ宝くじの1等はここから出ていませんが、その日も近いはず!?

日野を代表するグルメを<フードコーナー>

現在、週末を中心に「金持神社★たたらどんぶり」を提供しています。日野郡内の7つの飲食店が、「たたら」をテーマに商品開発した新たなご当地グルメ。近くにお越しの際はぜひお立ち寄りください。



町特産品が一挙に集まるのはココだけ! <特産品売り場>

コンセプトは「日野町にこだわったものを売る」。金持神社の縁起物をはじめ、奥日野海藻米、^{たむたむ}「しいたつ」の原木シイタケ、^{ずずはらもち}大夢多夢の鈴原糯、菅福元気邑のみそや豆腐などが並んでいます。オープンから一年が経過し、はじめは品数が少なかったのですが、テレビなどで取り上げられ、今は「(あうという間に売り切れて)スカスカ」という、うれしい悲鳴を上げています。



宝くじ売り場など、金持テラスひの多目的ホールは、12月31日(月)～1月3日(木)まで休みます。



年を。私もお餅で正月を迎えようと思えます。それでは、よいお年を。そして時期的にお餅もよく売れています。幻のもち米「鈴原糯」の杵つき餅はひと味違いますよ。

特産品売場の人気商品、手づくり豆腐はすでに定番なのですが、最近の売れ筋は「えごま油」。テレビで「健康にいい」と放送されてから、とにかく売れています!

エゴマ油にスズハラモチ。町特産品人気沸騰中デス

KAMOCHI BASE

さねしげコーディネーターの活動をチラッとお届けします。



賑わいづくりコーディネーター 実繁 浩一(さねしげ ひろかず)



Twitter
 アカウント
https://twitter.com/kamochi_terrace



Instagram
 アカウント
https://www.instagram.com/kamochi_terrace_hino/



Facebook
 アカウント
<https://www.facebook.com/kamochiterrace/>

最新情報は
 コチラで
 CHECK!

第 49 回日野町表彰式

町表彰に 2 名 社会福祉、都市との交流促進に貢献

町の発展に大きく貢献された皆さんを表彰する、第 49 回日野町表彰式が、11 月 14 日、町役場で行われました。

今回は、社会福祉功勞で山田厚弘さん、都市との交流功勞で日野町関西地区在住者懇談会「ひの郷会」（小谷誠代表世話人）が、それぞれ表彰されました。おめでとうございます。



《社会福祉功勞》 **山田 厚弘** さん（津地）

平成 20 年 6 月に社会福祉法人日野町社会福祉協議会の理事、平成 26 年 6 月からは会長として、社会福祉事業の発展向上に大きく寄与されました。

中でも、「支え愛活動支援事業」では、地域での支え合いと見守りを目指して「支え愛マップ」作成を推進。多くの自治会が支え愛マップづくりに取り組み、地域の支え合い体制の構築、防災意識の向上が図られました。その取り組みは、町民の安心安全なまちづくりの礎となっています。

《都市との交流功勞》

日野町関西地区在住者懇談会 「ひの郷会」（小谷誠 代表世話人）

ひの郷会は、ふるさと日野町の自然に愛着を持ち、町の活性化と会員相互の親睦を目的に、平成 4 年 1 月、関西地区在住の日野町出身者により結成されました。

今日に至るまで、大阪城での花見会やお盆と秋の交流会、日野町内での星空観望会の開催などの活動を続けています。そうした取り組みは、現在町が進めている「ふるさと住民票」のモデルにもなり、町の関係人口の増加・PR に大きく寄与しています。



平成 30 年度中国・四国地区緑化功勞者表彰

日野郡から 17 年ぶりの受賞

地域の緑化推進に功績があった個人などを表彰する、中国・四国地区緑化功勞に、坪倉敏さんが選ばれ、11 月 6 日、日野振興センターで伝達式が行われました。



《中国・四国地区緑化功勞》 **坪倉 敏** さん（中菅）

地元小学生や住民などを対象に、環境面に重点を置いた森林学習の指導のほか、林業後継者への技術指導に長年尽力されてきました。そのほか、環境省自然公園指導員、鳥取県自然保護監視員も務めるなど、自然や森林を守る活動に積極的に取り組まれています。

坪倉さんから一言

「これからも若い子どもたちに、林業だけでなく、山の楽しさを伝えていきたいです」